



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マキヤ

コード番号 9890 URL <https://www.makiya-group.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 早川 紀行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長兼経理・財務部長 (氏名) 竹島 剛 TEL 0545-36-1000

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	18,439	5.8	486	28.2	527	19.1	362	20.8
2023年3月期第1四半期	17,430	4.5	379	△9.0	442	△1.6	299	△3.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 415百万円 (70.7%) 2023年3月期第1四半期 243百万円 (△32.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	36.27	-
2023年3月期第1四半期	30.02	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	34,006	18,121	53.3	1,815.20
2023年3月期	33,499	17,780	53.1	1,781.07

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 18,121百万円 2023年3月期 17,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	7.50	-	7.50	15.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	10.00	-	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,680	2.1	660	△6.7	730	△8.5	523	△1.9	52.38
通期	72,600	2.3	1,670	2.1	1,830	0.9	1,188	0.1	118.99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	10,540,200株	2023年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	556,908株	2023年3月期	556,908株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	9,983,292株	2023年3月期1Q	9,983,382株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行などにより、サービス消費やインバウンド消費が正常化し緩やかに回復しているものの、依然として物価上昇や海外経済の減速等の懸念もあり、予断を許さない状況で推移しております。

当小売業界におきましては、アフターコロナに期待される景気の回復が地政学的リスクと不安定な金融市場に下押しされるなかで、地方で深刻化する「少子高齢化と人口減少」、社会保障費負担等の増加やインフレ物価高による生活コストの増大等による「可処分所得の減少」、大手企業の出店戦略やeコマースの拡大等による「競争の激化」、原料供給側に起因するコストプッシュ型のインフレによる「消費者マインドの低下」等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは、お客様の「毎日の生活」を、より豊かに、楽しく、健康で、快適にする、「より良い商品」を、「安心の価格（価値価格の安さ）」と「温かいサービス」でご提供し、社会に貢献する、「働き易い、高収益企業」になるという中長期基本方針の実現のために編成した、中長期経営改革プロジェクト『MAP3』（Makiya-group Advancing Profit 3）に掲げる経営改革目標数値の実現のため、①「商品力・品揃え」の徹底強化、②「安心安価（ELP）」の実践とPB（プライベートブランド）・LB（ローカルブランド）の販売強化、③「ロス額」削減と「過剰在庫・死に筋在庫」の撲滅、④「品薄・欠品」の撲滅とボリューム陳列、⑤「作業改革」で「働き方」改革の推進、を重点実践テーマとし、経営基盤の強化と企業価値の向上に取り組んでおります。

環境課題に対する取り組みとしましては、太陽光パネルの第2期導入の設置施工を開始することとし、再生可能エネルギーの活用をさらに推進してまいります。また、ほぼ全店の冷蔵冷凍ケース照明のLED化が完了し、空調と冷蔵冷凍ケースのシステム監視等による電力消費の省力化の実証実験を開始いたしました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、サステナビリティに関する具体的対応方針及びその施策と、「PBR」の改善に関する中長期的な取り組み施策についての検討を本格的に開始しております。

当第1四半期連結累計期間の店舗政策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
改 装	エスポット駿東店 (静岡県駿東郡清水町)	2023年4月	売場最新化
改 装	ポテト粟倉店 (静岡県富士宮市)	2023年5月	売場最新化
改 装	エスポット裾野店 (静岡県裾野市)	2023年6月	売場最新化、ドラッグの導入

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は18,600百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は486百万円（前年同期比28.2%増）、経常利益は527百万円（前年同期比19.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は362百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は18,492百万円（前年同期比5.8%増）となりました。「フード（食品）」部門につきましては、「エスポット（フード）」、「ポテト・マミー」、「業務スーパー」の全ての業態で好調に推移し、生鮮食品、日配食品、加工食品はいずれも前年同期を上回り、前年同期比7.1%増となりました。「ノンフード（非食品）」部門につきましては、家電・レジャー商品が不調であったものの、HBC（ヘルス・ビューティー・ケア）商品及びリサイクル事業等が前年同期を上回り、前年同期比0.5%増となりました。

営業利益は531百万円（前年同期比16.8%増）となりました。これは売上高の増加に伴う売上総利益額の増加等によるものであります。

②不動産賃貸事業

営業収益は107百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は42百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は34,006百万円となり、前連結会計年度末と比較して506百万円増加いたしました。

流動資産は10,199百万円となり、前連結会計年度末と比較して304百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が291百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は23,806百万円となり、前連結会計年度末と比較して202百万円増加いたしました。これは、敷金及び保証金が196百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は15,884百万円となり、前連結会計年度末と比較して165百万円増加いたしました。

流動負債は10,843百万円となり、前連結会計年度末と比較して22百万円減少いたしました。これは、流動負債のその他が151百万円、契約負債が43百万円増加したものの、未払法人税等が222百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は5,040百万円となり、前連結会計年度末と比較して188百万円増加いたしました。これは、設備資金等の年度資金調達により長期借入金が増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は18,121百万円となり、前連結会計年度末と比較して340百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,364,250	2,655,891
売掛金	1,411,423	1,411,713
商品	5,623,448	5,697,909
その他	496,698	434,480
貸倒引当金	△178	△165
流動資産合計	9,895,641	10,199,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,092,442	9,072,514
土地	7,989,786	7,989,786
その他(純額)	1,069,357	1,057,108
有形固定資産合計	18,151,586	18,119,408
無形固定資産		
投資その他の資産	963,742	926,514
敷金及び保証金	2,937,242	3,133,972
その他	1,551,442	1,627,445
貸倒引当金	—	△1,000
投資その他の資産合計	4,488,685	4,760,417
固定資産合計	23,604,014	23,806,341
資産合計	33,499,656	34,006,171
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,597,484	5,511,680
短期借入金	1,834,105	1,904,745
未払法人税等	392,128	169,379
契約負債	797,528	841,432
賞与引当金	150,982	170,270
役員賞与引当金	4,972	5,104
その他	2,088,932	2,240,907
流動負債合計	10,866,133	10,843,519
固定負債		
長期借入金	2,423,898	2,630,801
退職給付に係る負債	615,433	622,019
役員退職慰労引当金	104,840	108,050
資産除去債務	626,891	629,298
その他	1,081,508	1,050,726
固定負債合計	4,852,571	5,040,895
負債合計	15,718,705	15,884,415

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	15,594,786	15,882,075
自己株式	△446,350	△446,350
株主資本合計	17,430,383	17,717,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369,318	420,096
退職給付に係る調整累計額	△18,750	△16,013
その他の包括利益累計額合計	350,568	404,083
純資産合計	17,780,951	18,121,755
負債純資産合計	33,499,656	34,006,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	17,430,539	18,439,626
売上原価	13,468,247	14,302,028
売上総利益	3,962,291	4,137,597
営業収入		
不動産賃貸収入	162,298	160,556
営業総利益	4,124,589	4,298,154
販売費及び一般管理費	3,745,459	3,812,024
営業利益	379,130	486,129
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	7,042	8,280
受取手数料	16,404	16,669
リサイクル収入	11,188	11,330
事業譲渡益	33,000	—
その他	11,479	21,956
営業外収益合計	79,121	58,240
営業外費用		
支払利息	4,459	4,374
株主優待費用	4,625	5,425
その他	6,377	7,222
営業外費用合計	15,462	17,023
経常利益	442,789	527,346
税金等調整前四半期純利益	442,789	527,346
法人税、住民税及び事業税	119,035	150,987
法人税等調整額	24,022	14,194
法人税等合計	143,058	165,182
四半期純利益	299,731	362,163
親会社株主に帰属する四半期純利益	299,731	362,163

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	299,731	362,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,078	50,778
退職給付に係る調整額	3,878	2,737
その他の包括利益合計	△56,199	53,515
四半期包括利益	243,531	415,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,531	415,679
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。